



TIFA会報

Tachikawa International Friendship Association

2014年3月13日
Vol.108
立川国際友好協会
発行責任者 斎藤 寛
編集責任者 山崎員弘

必要な役割や約束事には協力しよう！

木曜教室部長 小木曾夏樹

華やかな冬のスポーツの祭典-ソチ冬季オリンピックも無事に幕を閉じた。心配されたテロなどの騒動も起きず日本選手も大いに奮戦し、若い羽生君・レジェンド葛西君の笑顔がある一方で真央ちゃん・沙羅ちゃんの涙もあってスポーツの醍醐味を存分に味わえた2週間であった。2年後には



地球の裏側ブラジルで、そして6年後の2020年には東京で2度目の夏季オリンピックが開催される。政府も東京都も東北復興と平行してオリンピックの成功に向けて全力を傾注するというから、当分はオリ

ンピックをKey-Wordとした国際化へ向けた色々な活動や施策が私たちの毎日を賑やかにさせてくれそうである。なかでも重要性が高まっているのがボランティア活動の強化だと云われており、今後様々な形での国際協力ボランティアの重要性がアピールされ、組織や運営体制も建設的に論議され充実をしてゆくであろう（私も中学生の孫娘に語学をシッカリ勉強せよと尻を叩いてはいるのだが……）

私たちTIFAのボランティア活動は上記の目的とは少し立場を異にしてはいるが、見知らぬ日本の地に来て不安を抱えている外国の方々に、善意と努力と工夫とで少しでもお役に立ちたいとの気持ちは同じであることは言うまでも無い。

昨年発行の「TIFA20周年誌」で語られた創設者たちのボランティアに対する高邁な理想と地道な努力には頭が下がるし、斎藤会長も今年の年頭所感で「ボランティア活動への参加は、時間的余裕を有効に活用し他人のお役に立ちたいとの思いと同時に自己啓発にも役立たせたい、その結果として自らの生き甲斐を見出し創造する場であって欲しい」と述べられています。些か高尚過ぎる感はあるものの、自分の小さな善意と行動とが少しでも外国人の毎日のお役に立っていることを実感できるTIFAは心身ともに充実感を憶える行為である。しかし、一方ではボランティア団体であっても社会的に組織として行動する以上は、運営に必要な役割や約束事に対しての出来る限りの協力が個々人に求められるのは当然のことである。チームとして最大の効率と効果を発揮するために個人として果たすべ

き責務を自覚し、自分の都合や我儘を出来るだけ制御する自覚を持つことが不可欠ではないだろうか。

限られた時間の中で懸命に日本を学ぼうとしている外国人はTIFAで接するボランティアの意欲や姿勢を敏感に感じ取る筈である。そうした積み重ねの結果6年後の東京オリンピック会場や街角で、私たちが日本語を教えた受講生さんが来日する自国の選手たちにボランティアとして奉仕をする姿を想像するのは楽しいことである。

TIFATIFATIFATIFATIFATIFATIFA

*新年度役員プロフィール

2014年度の新役員は、1/18の運営委員会で推薦数最多の3氏に3役の留任をお願いし、さらに運営委員ほか役員が決定されました。新年度役員のプロフィールは以下の通りです。

「①出身地②現住地③趣味趣向④抱負など」

斎藤寛（会長）

①新潟県村上市②富士見町③テニス、卓球、野球、古書蒐集、旅行④日本語教室から有能な外国人が帰化や定住者が多く出て、第2、第3の小泉八雲的人物を輩出する事により、立川市を内陸部における副都心とした多文化共生都市に発展させたい。

赤嶺令子（副会長）

①東京江東区②富士見町③（今）新聞を読むこと。（昔）山歩き、町散策、スキー、テニス、ピアノ演奏④TIFAに関わって13年目です。移転に伴いTIFAも新しい局面を迎えます。日本語教室に主力を置きながら、受講生と共に暮らしを享受し、地域の多文化共生に尽力したい。

波多野進（副会長）

①三重県津市、高校卒業まで。②砂川町、国立音大の脇に住んで30年を超えた。③国内旅行。読書、主にノンフィクション。昨年は「海賊と呼ばれた男」が面白かった。ゴルフは好きですが下手。④現役で働いていた頃の座右銘は「平常の熱意は非常時の勇氣となる」でしたが、歳を重ねると何事にも熱意が薄れていくのが悔しい。

柏田泰利（事務局長）

①山口県柳井市②日の出町平井③野生動物生態学、園芸④会員間の交流機会を増やして全員参加のTIFA活動の活性化を図りたい。具体的にどうするかはボランティア活動調査等の意見・要望を参考にして運営委員会で通したい。

会員各位の建設的な意見・要望を期待します。

吉澤孝一（会計部長）

①立川市②柏町③旅行・音楽・陶芸・スケッチ、お酒の方はその日の献立に併せていろいろと④青息吐息、なんとか2年間、会計部長を務めてこられたのも、前任者はじめ、会計部の皆さんの御助力あったればこそ。引き続き今年度もですが、なにとぞ変わらぬご支援のほど、よろしく。

小木曾夏樹（木曜教室部長）

①東京杉並区②国立市北③50年キャリアのゴルフ、昨年47都道府県と世界6大陸でのプレイを達成。他に下手なシャンソンを唄っています。特技は茶坊主、教室担当はうってつけと自認。④今年「喜寿」、残された時を慈しむ生き方をしたいもの、何事にも楽しく元気に……かな！！

橋本溪一（土曜教室部長）

①熊本県②錦町③囲碁、家庭菜園と下手なゴルフ、最近腰痛もありご無沙汰で、孫とよく遊んでいる。④土曜教室の男・女性の割合は、6：4、高校生を含め若い人も沢山。また元外国人受講者にも、昨年からやってもらっています。受講者・ボランティア共々、短期間での出入りがやや多いのは、夜間という面の影響かも。教室に多種な人が参加してくれるのは良いこと、多様な状況を踏まえ授業の充実と日本の楽しい行事を行いながら、暖かい雰囲気ですすめたい。

佐藤公男（松中教室部長）

①東京新宿区（歌舞伎町ではなく、閑静な住宅街）②一番町（とても静かな所で生活にも便利。出かけるには不便）③合唱団活動と合唱曲の編曲（とくに黒人霊歌が得意）。身の回り品の発明と商品化。多摩から見える山々の山座同定（啓蒙活動中心）。写真撮影、山登り、植物観察等多数。欠点（？）大酒飲み（泡盛を愛飲）④教室をより明るく楽しい雰囲気にした。講師、受講生が増えすぎて目の回るような忙しさ、というのを経験してみたい。

近藤 誠（企画・渉外部長）

①東京新宿区、1歳頃より立川市に居住②柴崎町、元々は富士見町。転勤で名古屋(10年)、大連(7年)にも。③家で日本や世界の地図等を、本屋さんで各地の風景、街角、自然や文化遺産等の写真集、週刊誌や雑誌の読みをする程度。同じ本屋での立読みは申し訳ないので2、3店舗を順番に巡って④TIFAの企画が受講生と講師陣との一層の連帯感を感じられるよう、そして企画に参加してよかった、という声が多くなるよう努力したい。

小林 保（広報部長）

①旧新潟県三島郡与板町（越後平野のほぼ中央、小さな

城下町で現在は長岡市)。通学路の周りは菜の花畑で、一面に黄色く咲き誇り、絵に描いたようで奇麗②富士見町③旅行が好きで、今までに20ヶ所以上の国々(地域)を訪ねています。女房に誘われ9年前から富士見町 YOSAKOI クラブに所属しているが、ここ2~3年はイベント・練習にも全く参加せず専ら飲み会要員④広報部の活動を継承しつつ、受講生の紹介、日本語の面白さ等、もう少し受講生を意識した内容の盛込みや市HPとの連携の可能性も検討したい。

山崎員弘（会計監査）

①立川市②一番町③スキー、テニス、陶芸、世界遺産を主とした海外旅行、100ヶ国目標もまだ道半ば。無農薬有機肥料の小作農菜園、自産自消の新鮮野菜でお酒はなんでもいつでもOK。④2年間、会報の編集に携わり、方向性は見つかったような？？今度はかつて会計時に検討したシステムの再構築が機能しているのかどうかも楽しみ。

吉川敏之(会計監査)

①東京杉並区今川②幸町6丁目、玉川上水駅より徒歩5分程、上水の遊歩道沿いで新緑時は良いが、師走の落葉時は掃除が大変③年齢と共にガタが来て好きなヘボゴルフも年数回がやっと。又半世紀以上前の職場の仲間数人と隔月会食や温泉旅行を楽しんでいる。④受講者の方々の少しでもお役に立てて、日本に好感度を持って貰える様にお手伝い出来ればと念じています。

TIFATIFATIFATIFATIFATIFA

☆☆TIFA 会員動向☆☆（敬称略）

【入会者】

土曜；(3月) 的場正道（錦町）、福嶋信一（富士見町）、高橋珠美（柏町）

【退会者】ご苦労様でした！

木曜；(3月末) 小澤登美子、橘田節子、佐藤宥子、鈴木正枝

土曜；(3月) 乙幡智子

お知らせ

3、4月の行事

- ・2014年度会員年会費・ボランティア保険加入の手続(事務局)
- ・木曜教室 スピーチ大会・表彰とランチパーティ (3/20)
- ・土曜教室 スピーチ大会 (3/29)
- ・2014年度 新学期開講式
木曜教室 4/17(木)
土曜・松中教室 4/19(土)

今回は、趣味を通じて様々な活動をしている長屋多美子さん（土曜）に登場いただきました。今年もお雛様を作って生徒にプレゼントしていただきました。

——長屋さんはどういうキッカケで TIFA に入会されたのですか。——



TIFA の生徒の健康診断を医師の田中先生が行っておりました。私も先生と一緒にその仕事に携わっており、その縁で TIFA に入り、ちょうど平成 11 年に入会しましたね。

——今日（2/27）、受講生へのプレゼントに手作りのお雛様を持参いただいています、もう何年になりますか。——

かれこれ7年になりますかね。もともとこのようなことが好きでしたが、退職してから本格的にはじめました。



——木曜ではこの可愛いお雛様が受講生に大変喜ばれています。いつも抽選になります。以前土曜で「お茶」などの日本文化の紹介をしたと聞きしましたが——

大勢の受講生が参加してくれてお茶を作法にのり、楽しんでもらいました。50年続けてきた茶道がこんな形で生きてくるなんて幸せですね。

——それはすごいですね。こんな形で受講生と交流ができるのはいいですね、他にも何か。——

お手玉ご存じですよね。以前お手玉づくりの講習会を受けて、そこから会を立ち上げ、今ではお手玉づくりをして楽しんでいます。もちろんお手玉で遊びますが、



今日持ってきているので見てもらいたいのですが、イチゴの形をしたお手玉などいろいろなお手玉づくりを会員に教えています。実は今日もこれから会でお手玉づくりがあり、ちょっと遅れますが皆さんが待っています。

——趣味を通じていろいろな人と出会い、またその縁が広がることは素晴らしいですね。先日、市の「高齢者のつどい」のお手伝いに行かれたとか。——

以前に民生委員をして、それを辞めてから協力員として、イベントなどのお手伝いをしております。

——社会福祉協議会でもボランティアをされているとか。

月2回ですが、習字をデイケアセンターに来る高齢者に教えています。

——いろいろお話をお聞きしますと趣味をボランティアに生かすなど、前向きで人に対し面倒見がよくまた優しく理想的な日々の過ごし方をされているようにお見受けしました。最後に TIFA で印象に残ったことと今後の抱負をお聞かせください。——

そうですね、私の受講生さんに、最初にこの教室をどうして知りましたかと聞きましたら、5年前中国で聞いて来たと返事がありました。これはすごいですね。この言葉は忘れませんね。それから抱負というか TIFA を受講生が楽しく勉強できる場にしていきたいですね。

——今日はありがとうございました。これからのご活躍を期待しております——（聞き手：佐藤達）

TIFATIFATIFATIFATIFATIFATIFA。



異文化体験

ベトナムではナイフ使いが逆？！

（土曜） 小林 保

私は 2013 年 5 月中旬～8 月中旬の 3 ヶ月、日本への留学、或いは日本企業で実習生として来日するベトナム人に日本語を教えるためベトナム/ハノイに滞在しました。そこで感じた文化・習慣の違いについて述べさせていただきます。

ベトナムでは、まだ電車、地下鉄等の公共交通機関が十分でないため、殆どの人々の主な移動手段はバイクで、そのため市街地の道路はバイクの洪水状態です。信号のある横断歩道は少なく、車、バイクは途切れることなく流れ、道路の反対側に渡ることは恐怖そのものでした。

ハノイに来て 2～3 日は道路を横断しなくともすむよう専ら同じブロック内の商店での買い物でしたが、現地の人々が横断する様子を見て、それに倣い恐々と横断してゆこううちに、1 週間もするとバイク、車が行き交う中を難なく反対側に渡ることができ、結局のところ慣れだなと実感しました。

日本に比べ運転マナーは悪く、クラクションを頻繁に鳴らし車線変更をする運転で、その上、バックミラーを外したバイクが多いことには驚きました。後ろから来る車を全

く気にしないで運転しているようです。私にはベトナムでの運転は無理だと思いつつ、意外と慣れたら何とかなるかも知れないですね。

運転マナーの悪さからは想像し難いですが、気持ちの優しい人が多く、特にバスの中で年配者に席を譲る若者が多いことには感心しました。年配者を敬う儒教の教えがどこに残っているようにも思えます。日本の若者も見たいです。

電力、通信等の社会インフラの整備は途中中で、滞在中に数回停電がありました。雷雨、強風等の天候による停電の他、晴天にも関わらず停電がありました。その時は停電のない繁華街に行き、暫く時間を潰しますが、アパートに戻ってもまだ停電中のことも時々ありました。

電力供給調整のための計画停電かもしれませんが、私達には全く情報がなく本当に困りました。夜間の突然の停電は本当に不安になります。エアコンが切れ、部屋の中は温度が上昇するが、いつ復旧するか分からない。暗い部屋の中で、懐中電灯だけが頼りです。幸い2～3時間後には電灯が点き、ほっとしたものでした。

寂しさを紛らわすため、女房や友人にメールをしたり、Skypeで話をしたりしましたが、あいにくアパートの周辺は通信インフラが十分に整備されていないためか、朝9時から夜9時頃までの時間帯は殆どSkypeの通信は不能で、しかたなくSkypeは早朝に利用しました。

ベトナムにはランブータン、リュウガン、釈迦頭、マンガスチン等の日本では珍しい果物が多くあり、昼休みは職員が露店で買って来てく



れて、よく一緒に食べました。

果物の皮を剥く時、日本人はナイフの刃を内側に向けますが、刃の向きが日本と逆で外側に向け、その動作がひどくぎこちなく見えたのですが、逆に彼らが日本人のナイフで皮を剥く仕草を見て、きつとぎこちなく感ずるかも知れないですね。アメリカ人、中国人は日本人と同じようにナイフの刃を内側に向けるが、ベトナムの他、どの国で反対か、一度、調べてみると面白いかもしれないですね。もし、ご存じの方がいらっしゃいましたら教えて下さい。

TIFATIFATIFATIFATIFATIFA

☆☆各種行事報告☆☆

1、土曜教室節分

2月1日、土曜教室では節分が行われました。簡単に節

分の説明を行ったあと、鬼に扮したボランティア相手の豆まき！

大人も子どもも鬼を相手に気持ちよく豆を撒き、節分気分を味わいました。この日



始めて豆撒きという行事を知った受講生も多く、特に子どもは大喜びで豆撒きに参加していました。(TU記)

2、木曜教室ボランティア研修会

2月20日(木)教室終了後、国立国語研究所の宇佐美



洋先生を講師に招き、テーマは「ルールカードを作ってみよう—日本語で出来ることを確認するために—」と題して行った。同先生による研修会は、これで3回目とな

るが、出席者が17名と少なかったのが残念であった。

内容は「言語能力」をどうとらえるか、ペーパーテストの問題点からはじまり、受講者が実際に遭遇しそうな状況を設定し、その中で、ボランティアと実際に対話してもらい受講生がどの程度のこと出来たかを評価するという「ロールプレイ」のために、「ルールカード」をつくる実習となったが、日頃、会話状態の繰り返しに慣れているためか、会話を想定したシナリオ作りになってしまったようで、受講者に出来るだけ話させるように、相互に問いかけが出来るようなカードを作る難しさを感じたのは今後の課題としたい。(KY記)

3、土曜教室ひな祭り

3月1日、土曜教室でひな祭りが行われました。まずは折紙と雛あられなどの節句菓子を配布。

お菓子を味わいながら、長屋さん指導のもと自分たちの手でお内裏様とおひな様を折紙で作りました。



また、こちらも長屋さんお手製のお手玉で伝統的な日本の遊びを楽しみました。子ども時代を思い出してか、受講生だけでなくボランティアもお手玉に挑戦していたのが印象的でした。最後にひな祭りの歌を皆で歌って締めくくりました。ひな祭りというイベントを通じていくつもの伝統的な日本文化に触れることができ、受講生も満足そうでした。(TU記)